

〈県と建設コンサルタント実務者との意見交換会〉

発注者と受注者の意思疎通を十分に行い、コンサルタント業務での問題点や課題の情報共有のために、県(監督職員)と実務者(現場担当者)レベルの意見交換会(グループワーク)を実施しました。
毎年開催している意見交換会ですが、今年度は参加対象業種を増やして開催し、例年に比べ、幅広い視点からの意見交換を行いました。

1) 開催日時

令和3年12月2日(木曜日) 13:20~17:00

2) 開催場所

長崎振興局 AB 会議室

3) 参加機関(参加者数:24名)

長崎振興局建設部(道路建設課、道路維持課、都市計画課、河川課、砂防課)長与都市開発事業所、
(一社)長崎県測量設計コンサルタンツ協会、(一社)長崎県建設コンサルタント協会、
(一社)長崎県地質調査業協会

4) 実施目的

コンサルタント業務での問題点や課題を発注者及び受注者間で情報共有し、その改善策を検討する。

5) 実施内容

下記テーマに関して、具体例・対策・デメリット・解決策を5班に分け、議論しました。

テーマ1: 施工計画・仮設計画がなっていない

テーマ2: 若手のやる気を引き出すには



▲長崎振興局建設部副部長より、開催挨拶



▲班ごとに各テーマについて議論を行いました。



▲議論した内容を班毎に発表しました。



▲オブザーバーで参加の(株)サンコー技研 代表取締役社長 川崎様より講評を頂きました。